

氏名	岩 浅 祐 二 郎
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博甲第 2101 号
学位授与の日付	平成12年3月31日
学位授与の要件	医学研究科内科系臨床検査医学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	介護に関わる環境が与える老人入院診療費への影響
論文審査委員	教授 吉良 尚平 教授 辻 孝夫 教授 谷崎 勝朗

### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

急速な少子・高齢化社会迎えている我が国では、老人医療費は増大しており、西高東低と言われる地域格差がある。本研究は、高齢者の介護に関わる環境のうち、本人と家庭と地域環境の要因と老人の入院診療費との関連を明らかにすることを目的とした。指標は都道府県別データを用い、老人の医療費の指標としては1人当たり入院診療費を、介護に関わる各要因の指標としては18指標を選定した。1人当たり入院診療費と18指標との間の関連は相関係数を算出して検討した。1人当たり入院診療費に対する各指標の影響の強さを検討するため、1人当たり入院診療費と有意な相関を認めた指標を説明変数とする重回帰分析をステップワイズ法により行った。

老人の入院診療費への影響は抽出された介護に関わる三つの指標で67.8%が説明可能で、最も強い正の相関を示した指標は死別者割合(60歳以上・女)であり、最も強い負の相関を示した指標は持ち家比率であった。

### 論 文 審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、本人と家庭と地域環境と老人入院診療費の関連明らかにしようとした研究である。平成7年度における47都道府県の老人1人当たり入院医療費と、介護に関わる要因として選定した18の指標を基本データとして用いて回帰分析法で検討している。更に老人1人当たり入院医療費を目的変数とし、単回帰分析結果から選択された9因子を説明変数して関連の強さを重回帰分析法で解析している。結果として抽出された介護に関わる3指標で67.8%が説明可能であり、老人入院医療費ともっとも強い正の相関を示した指標は死別者割合(60歳以上の女性)であり、もっとも強い負の相関は持ち家比率であったと結論している。本研究を審査した結果、増大している老人医療費の適切な節減対策を考える上で一助となる業績であると認められた。よって本研究は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。